

【2022.11.2 発信 VOL.65】

「進藤金日子メールマガジン」は、ホームページにて配信の申し込みをして頂いた方、名刺交換をさせて頂いた方、報告会等に参加頂いた方等に無料で配信させて頂いています。

VOL.65 は、以下の内容でお届けします。

- 第 210 回臨時会が開会
 - 「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」について
 - 食料・農業・農村政策審議会基本法検証部会について
 - 第 210 回臨時会提出予定法案について
 - 農業農村整備の集いについて
 - 国土審議会第 13 回計画部会について
 - 新型コロナウイルス感染症に関する情報について
 - 各種講演を精力的に実施
 - 活動状況(2022.10.1～2022.10.31)
-

■ 第 210 回臨時会が開会

参議院議員の進藤金日子です。

- ・第 210 回臨時会は、10 月 3 日から 12 月 10 日までの 69 日間の会期で開会中です。
- ・今国会では、参議院環境委員会、同決算委員会、同東日本大震災復興特別委員会、同憲法審査会に所属することになり、環境委員会では筆頭理事を務めています。また、参議院自由民主党では国会対策委員会副委員長を拝命いたしました。国会運営が円滑に進むよう、微力ながら努めてまいります。皆様のご支援とご指導をよろしくお願いいたします。
- ・「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」に、農林水産関係では物価高騰等の影響緩和対策、食料安全保障の強化に向けた構造転換対策、防災・減災、国土強靱化と災害復旧等の推進などの各対策が補正予算として盛り込まれる予定です。
- ・新型コロナウイルス感染症やウクライナ危機、円安など現下の我が国経済と農林水産業の置かれた状況を踏まえると、いずれの対策も早期に推進していく必要がありますので、皆様からのご意見やご要望等を踏まえながら補正予算の早期成立に向け努力してまいります。
- ・今年の冬は、新型コロナウイルスに加えてインフルエンザの流行も危惧されます。ワクチン接種や手洗い、うがいの励行等引き続き日常生活の中で、くれぐれもご自愛願います。

■ 「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」について

- ・「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」が 10 月 28 日に閣議決定されました。
- ・総合経済対策は、財政支出約 39 兆円、事業規模約 72 兆円となっており、具体的な対策として、1)物価高騰・賃上げへの取組、2)円安を活かした地域の「稼ぐ力」の回復・強化、3)「新しい資本主義」の加速、4)防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保、5)今後の備え、の 5 項目の対策となっています。

※詳細は以下のアドレスから参照願います(内閣府ホームページ)。

<https://www5.cao.go.jp/keizai1/keizaitaisaku/keizaitaisaku.html>

■ 食料・農業・農村基本法の検証について

・10月18日、農林水産省は、食料・農業・農村政策審議会基本法検証部会の第1回部会を開催し、「食料・農業・農村基本法」の検証に着手しました。

・検証部会では、食料の安定供給の確保(食料安全保障、輸出促進を含む)、農業の持続的な発展、農村の振興、多面的機能の発揮のテーマに関し、有識者ヒアリング、施策の検証、意見交換等を月2回ペースで実施し、令和5年にヒアリングや検証等を踏まえた議論を行うこととしています。

・自民党でも「食料安全保障に関する検討委員会」(森山裕会長)の下に基本法検証PTが設置され、検証作業が始まっています。私も検証PTの一員として、現場の声をしっかりと検証過程に届け、基本法の見直しに反映できるように努力してまいります。

※詳細は以下のアドレスから参照願います(農林水産省ホームページ)。

<https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/kensho/siryo.html>

■ 第210回臨時会提出予定法案について

・今回の臨時国会には、農林水産関係法案で1件の法案提出が予定されており、地方競馬への支援措置の拡充、馬産地への支援措置の恒久化、競馬に対する国民の信頼を確保するための措置の充実などを内容とする「競馬法の一部を改正する法律案」が提出される予定です。

※詳細は以下のアドレスから参照願います(農林水産省ホームページ)。

<https://www.maff.go.jp/j/law/bill/210/index.html>

■ 農業農村整備の集いについて

・10月20日、令和5年度予算確保に向けた「農業農村整備の集い」が開催されました。今年の集いは、新型感染症対策に配慮しつつ、前年に比べて規模を拡大し、全国から千人を超える土地改良関係者が集まり開催されました。

・二階俊博全国水土里ネット会長からの土地改良の一層の推進と予算確保に向けた結束が呼び掛けられ、その後、藤木眞也農林水産大臣政務官、遠藤利明自民党総務会長、森山裕自民党選挙対策委員長、江藤拓自民党総合農林政策調査会長、武部新自民党農林部会長から力強い激励のご挨拶をいただきました。

・私からは、食料安全保障の確立に向けた土地改良の重要性を訴えるとともに、それを支える農業農村整備予算の確保の必要性を強調しました。

・その後、要請文の提案・採択、事例発表、「ガンバロウ三唱」で閉会し、関係省庁へ要請活動が行われ、私は、鈴木財務大臣要請に同行して予算確保の重要性を直接要請しました。

■ 国土審議会第13回計画部会について

・10月14日、国土交通省において、国土審議会第13回計画部会が開催されました。1)新たな国土形成計画(全国計画)の策定に向けてと2)国土をめぐる状況と目指す国土の姿について、議論が行われました。

※詳細は、以下のアドレスから参照願います(国土交通省ホームページ)。

https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/s103_keikaku03.html

■ 新型コロナウイルス感染症に関する情報について

※新型コロナウイルスに関する情報については、以下のアドレスから参照願います。

なお、最新の情報を入手するよう留意願います。

(首相官邸ホームページ)

<http://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>

(内閣官房ホームページ)

<https://corona.go.jp/>

(厚生労働省ホームページ)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

(農林水産省ホームページ)

https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html

(自由民主党ホームページ)

<https://www.jimin.jp/covid19/>

■ 各種講演を精力的に実施

・10月11日、東京都内で開催の「島根県農業農村整備事業意見交換会」において、「日本の食料について」と題して講演を行いました。食料の生産基盤が弱体化して、特に中山間地域は極めて脆弱になっているとのご意見を伺いました。

・10月15日、秋田県羽後町で開催の「自民党羽後町支部10周年記念講演」において、「日本の食料について」と題して、食料安全保障強化のための具体策を中心に水田活用直接支払交付金の今後の方向等についても触れながら講演を行いました。

・10月25日、自民党本部で開催の自民党女性局「宮城県連女性局中央研修会」において、「日本の食料について」と題して講演を行いました。

・10月29日、北海道で開催の「北海道土地改良セミナー」において、「日本の食料を考える」と題して講演を行いました。

・10月31日、山形県下で開催の「第41回山形県土地改良大会」において、「日本の食料を考える」と題して、リモートで講演を行いました。

・いずれの講演も熱心に耳を傾けて下さり、食料安全保障に対する皆様の関心の高さが覗われました。会場に足を運んでくださった皆様に感謝申し上げます。

=====